

原作

和ヶ原聡司

作画

柊晓生

キャラクター
デザイン

029

はたらく魔王様!



HATARAKU MAOUSAM

Illustrated by Satsuki Wajima / Comics Akio Hirai / Character Design Onku


7

★この作品は、デジタル配信用に再編集を行ったものです。

www.a-zmanga.net



はたらく魔王さま! ⑦

- 
- 第32話 魔王と勇者、観覧車で会話を交わす…p4
第33話 魔王、子供の身柄を要求される……p35
第34話 魔王と勇者、川の字になる……p63
第35話 勇者、自分のことは
自分でやると宣言する……p99
第36話 勇者、招かれざる客を退散させる…p131
第37話 魔王、大切なものを
失う気持ちを知る……p163
あとがき……p192











あ
涼しい

クーラー
ついてんのか
ぜいたくだな

1周が
約15分です

ゴンドラ内での
ご飲食喫煙は
ご遠慮ください

それでは
いつてらっ
しゃーい！

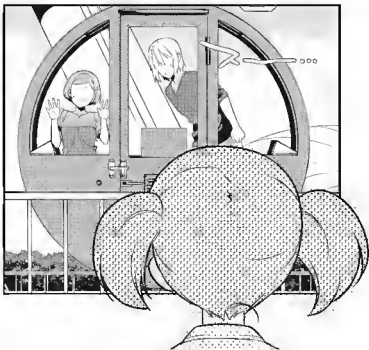
あ
もう乗ってる！

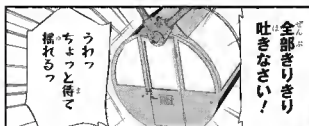
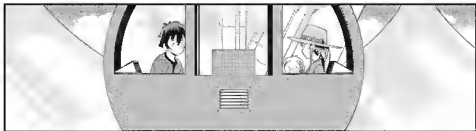
引き離されるわよ！

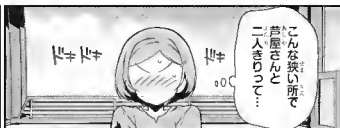
早く！

あの
すみません

はい？
















お前^{まえ}なんか
生まれるずっと昔^{むかし}

魔界^{まがい}ってのは
どうしようもない
ところだった




違う種族^{しゅぞく}の悪魔^{あくま}同士^{どうし}
目が合えばその瞬間^{しゅんかん}
殺し合いが始まる
ような場所だった



俺^{おれ}の一族^{いちぞく}は
吹けば飛ぶような
力しか持たない
弱小部族^{じやくせうぶぞく}で

脳^{のう}ミソまで筋肉^{きんにく}で
できてるような
たった一匹^{いっぴき}の悪魔^{あくま}に
全滅^{ぜんめつ}させられた



倒^{たふ}れて事^{こと}切^きれてる姿^{すがた}が
両親^{りやうしん}に關^{かん}する
最初^{さいしゆ}で最後^{さいご}の記憶^{きおく}だ




一族は
皆殺しにされて

俺も
ゴミみてえに
捨てられた




虫の息だった



ところが
小汚いガキ悪魔の命を
気まぐれに捨てたヤツが
いたんだよ

俺はそのとき
初めて天使って
ヤツにあった



見たこともない
真っ白な翼だった











やあの
見てるのー



こいつの額の紋章は
その天使が
いなくなった日に
残されてたもんだ

三日月型をした
綺麗な紫色の
クリスタルだった



「世界をもつと
知りたいたいと思つたら
この種子を植えて
育ててみて」



え？

……あいつが
残した
書き置きだ

「がんばれ
大魔王サタン」

文才
あいつは横が
重なる財産ひとつ
革命的な
歴史と筆力
情熱と運命

あいつは横が
重なる財産ひとつ

その後俺が成長して
ものの二百年で
魔界をまとめ上げるまでの
難かしい過程は省くが

あのときあいつに
もたらした知識がなければ
魔界統一は夢しえなかつた

あつとプラスに
なるもんだと信じて
正体があるかも知
わからずにな

ただ俺は
三日月の種を
植えたんだ

だから俺は
三日月の種を
植えたんだ

きつとプラスに
なるもんだと信じて
正体があるかも知
わからずにな

俺は生粋の魔王なんかじゃない

あのころの魔界ではケルベロスも歩けばサタンに当たるくらい「サタン」なんて名はありふれてた

サタンってのは伝説上の大魔王の名なんだと

よくもあんなクソみてえな魔界にそんな伝説が残ってたもんだと思うがな

あいつがどういうつもりで俺を魔王と呼んだかはわからないが！

言うなれば俺のスタートはこいつだった

確かに俺は

あの紫色のクリスタルを育てたって意味では親父なんだろうさ



じゃあ
その天使が
アラス・ラムスの
本当の……

理屈のうえでは
そうなんのかな

その天使って
……誰なの

お前の
知らないヤツさ

……誤魔化す
つもりじゃ
ないでしょうね

そんなつもりは
ねえけど
有名な天使でも
ないみたいだしなあ











アラス・ラムスは
悪魔や天使より
よっぽどすげえ
存在かもしれんぞ

は？



ゲブラー
マルクト
ゲデル
そんでイエンド

全部
セフィロトの樹になる
世界組成の宝珠
セフィラの名だ



アラス・ラムスは…
イエンドの化身
かもしれん



冷静に考えると
やっぱり私
やキモチ焼いてた
だけだよな…



真奥さんは
私のこと
信じてるって言うて
くれたのに…

真奥さん…
ごめんなさい



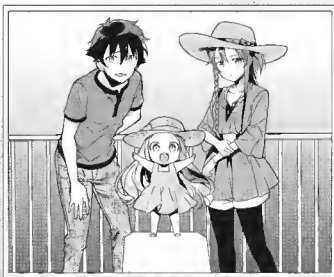
芦屋さん
鈴木さん
先に帰ります



外はあちいな

むふー

お疲れ様でしたー！
お写真できあがって
ますよー！









おうちの暮らしは
#暮らしの達人

第33話 魔王、子供の身柄を要求される



話し合いで
解決できれば
一番いいと
思ってるから

面倒なのはナシで
いきたいんだよねー







君の後ろに隠れてる子と
できたらエミリアの
聖剣ちょうだい

あとルシフェルが
注文したピザ
みんなで食べちゃった
ごめん

この期に及んで
何してんだ
漆原!!



ちゃんと
お金払うよ?

…あつ



その子を返さなければ
ピザ代の命は
ないものと思え!

ピザ代惜しんで
子供を誘拐犯に
渡す親が
どこにいるっ!!





まるくとも
けてるも
ひんも
こくも

……よくわからんが

アスラムスが
様だって言ってる以上
引き渡すわけには
いかない

みんな
つれてつちやった！
だいっきらい！！

ああもう
余計なこと
言わないでよー

たとえ神様に
土下座されたって

えー……
じゃあ聖剣……

お断りよ

私の目的を
果たすまで
聖剣を渡す
つもりはないわ

……うー
めんどいよー

なにこの
魔王と勇者

手荒なことは
したくないんだけど

立場上
その子を見つけたら
連れて帰らないわけに
いかないんだよー

知るか
そんなこと

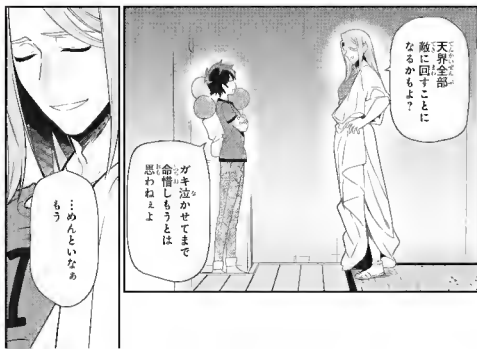
聖剣は
サリエルが手を出せなかった
くらいだから

ありがが確認
できただけで今は
よしとしておくけど

その子は
そういうわけに
いかないの

お願い
返して

却下だ



ほんと、
本当は嫌
なんだからね？



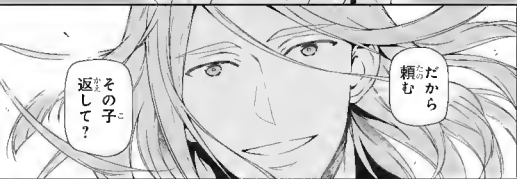
力ずくって
嫌いなんだよ





降参するなら
認めるから
いつでも言って

君が魔王の力を
取り戻しても
僕ならたぶん
勝てちゃうよ？



だから
頼む

その子
返して？



…本気かよ
くそっ



だが
嫌だね

俺は人間や天使が
嫌がるのが
大好きな悪魔の王だ



俺が世界征服
した暁には

こいつを
後継ぎとして
立派に
育ててやるよ



君は魔力を
失っている身だから
手加減はするよ…





…見たところ
この国の人間の
ようだね

でもこれは
君のあずかり知る
ところじゃない

警察とか
呼んだって
無駄だし

信じられないかも
しれないけど
この真実貞夫や僕は…

私
わたくし
知ってます！

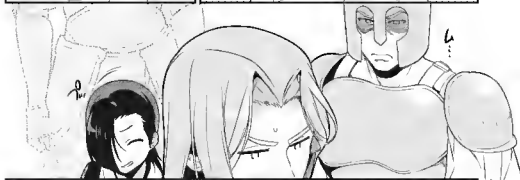
真実さん…
魔王サタンや

勇者エミリアや
エンテイスラのこと

あなたが…
…たぶん

アラス・ラムスちゃんを
迎えにきた
天使だってことも

へえ







お願いします^{ねが}

アラス・ラムス
ちゃんを

連れて
いかないで
ください





ちよ
ちよつと
やめてよ！



頭上げてって！

はく
僕ひとりが
かんぜんわるもの
完全悪者
みたいじゃん！



お願いです…

お願いですから…



うるせえこつちも
仕事なんだよ
とか言いながら

いたいけな女の子の
涙を無視して
借金のカタ
差し押さえとか

昔のドラマの
借金取り
みたいじゃん！

何言ってるんだ
こいつ





あした
明日までだっ!!

ガブリエル様!!

なに
何をおっしゃって
いるのです!!



う……

ぼく
僕にだって事情は
あるんだかね!

あした
だから明日の
あさイチばん
朝一番に絶対
迎えに来る
かね!!



でも
逃げられるなんて
思えないよ!



それまで
記念撮影でもなんでも
やってりゃいいさ!











はやく〜愛国♥







セフィロトの樹に
なる実を口にしたら者は
不老不死や無限の知恵を
得るといふ



セフィロトの樹は
天界に存在する
『世界のすべてを
世界たらしめている樹』

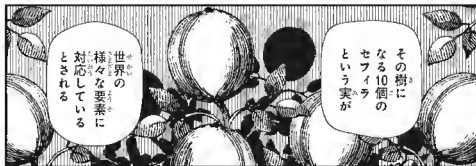


地球にも
そういうのがあります
聖書の
アダムとイブとか
似たようなお話が...



神に作られた
最初の人間は

禁を破って
この実を口にし
楽園を追放
されたそうだ



世界の
様々な要素に
対応している
とされる

その樹に
なる10個の
セフィラ
という実が

たとえば：第一のセフィラ
ケテルは
魂・思考・想像を司る

対応する数字は1
宝石はダイヤ 色は白
惑星は冥界王の星
守護天使はメタトロン

第九のセフィラ
イエソドは
精神世界や自我を司り

数字は9 宝石は銀
紫色と月に対応し
守護天使は
ガブリエルだ

……お前それ全部
覚えてるわけ？

神学の基本だ

アラス・ラムスが
色鮮やかなものに
ひかれるのは

セフィラの
対応する色と
重ね合わせて
いるのだろうか

？

とにかく

アラス・ラムスの不在は
イェツドが司る
9・銀・紫色・月の危機だ

ガブリエルは
世界のバランスを
保つために

アラス・ラムスを
取り返そうと
しているんだ

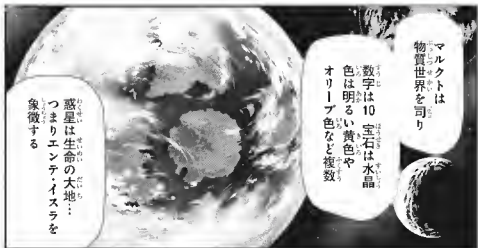
伝説を信じるなら
ガブリエルが
言っていたことは
筋が通る

そんな……

じゃあ
アラス・ラムスちゃんは
やっぱり帰らないと……

そうとも
限らない

え？



どこかの世界にある
木の実が消滅
したからといって

世の中すべての水晶が
一斉に消滅するさまを
想像できるか？

木の实ひとつで
大陸や海が存在を
危ぶませるなど
どんな物理現象だ

セフィロトの樹が
世界を支えている
などという話は

伝説に語られて
いるだけで
なんの証拠もない

天界と意思疎通
したものは大勢いるが
行ったことのある人間は
誰もいないからな

だから私は

「アラス・ラムスが
いなければ
世界が危なくなる」
などという事柄は
ないと思っっている

お前
そういうこと
けっこう
ドライなのな





明日ヤツらが少しでも
アラス・ラムスの
嫌がることしたら
徹底抗戦だ

あなたの状況
わかってるの!?

ベルも私も
おおっぴらに
ガブリエルなんかと
事を構えられないし

ちょ…ちょっと
待ちなさいよ!!

アルシエルや
ルシフェルだって
力を取り戻した
わけじゃないのよ!

わかってるよ

イヤとなったら
俺一人でやるさ



いま
今のあなた一人
で何ができるって
いうのよ!?





俺は俺のわがままで
アラス・ラムスを
返したくないだけだ

理由は
アラス・ラムスが
嫌がってるから



なんか
文句あつたか？



お前ら的には
俺がやられたら
魔王討伐完了で
万々歳だし

イエソドの欠片も
あるべき天界に
帰るだけだ



真奥さん！

魔王！
貴様それで
いいのか！

でも…
でもっ！！



私達全員：
ルシフェルですら

アラス・ラムスが
嫌がる場所に
行くことを
容認しかねる！

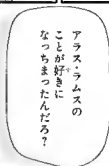
アラス・ラムスが
嫌がる場所に
行かされるなら

魔王のところに
いたほうが
まだマシだ！

何百年も不在で
問題なかったものを
今さら出てきて
管理者面するなど

おこがましいにも
ほどがある！

セフィロトの
樹なぞ
嘘っぱちだ！



俺は自分の
わがままで

神様の所有物
らしき子供を
奪（うば）いたいだけだ

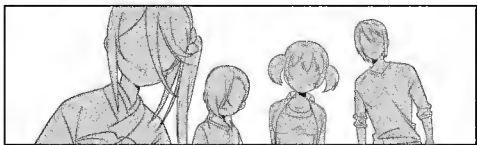
だからもし
明日（あした）ガブリエルと
事を構（かま）える
ことになっても

手（て）え出（だ）さなくて
いいからな



おい恵美（えみ）！

何（なに）よ！



いったい何
考えてるのよ

この子の
思い出づくり
するだけじゃ
ないの？

ただで負ける
つもりはねえ

だがこれと言って
勝算がある
わけでもない

だからアラス・ラムスが
連れ去られたとき

向こうで強く生きて
いけるように
思い出はできるだけ
多いほうがいい

そんなわけで
家族水入らずの
寝床を作ろうと思う

アラス・ラムスちゃんと
いっぱいお話して
あげてくださいね…

魔王様！
やはり勇者と
二人きりなど
危険すぎますう！！

しつこいよ部屋
ベルの部屋で
待機しろって
言われただろ

私とて
好きで悪魔を
泊めてやる
わけではないぞ

それだけじゃねえ
万が一ガブリエルと
やりあうことにな
った場合

お前を巻き込んで
なし崩し的に戦って
もらおうという
俺の深謀遠慮が光る
すばらしい計画だ

……本気で
言ってるわけじゃ
ないわよね？

七分方本気だ

たまにはお前が
厄介ごと解決
したってバチは
当たらんと思うぞ

魔王の厄介ごとなんて
解決したらそれこそ
バチが当たるわ

はっ？

まあ
七分方本気だが
三割は俺も
真面目に考えてる

残りの三割って
なんなのよ

親らしく
子供のために
命を賭けるだけだ

あんな
心配すんな

お前に迷惑
かかることには
たぶんならねえよ

…その自信は
どこから
湧いてくるのよ

根拠なんか
ねえよ

誰かのためとか
言えた義理？

魔王のくせに

でも不思議なもので
アラス・ラムスのためなら
なんだってできそうな
気がしてくるんだ

だから今
きつと報いを
受けてんだろうよ

でも俺や
魔王軍の侵攻で
死んだヤツらだって

きっとテメエのガキを
助けるためなら
最後まで諦めずに
なんだってしただろうさ

なら
魔王の俺に

命張ってガキ守る
くらいのことが
できねえはずがねえ

…な
何よ…

魔王のくせに
悟ったようなこと
言わないでよ

そう
これは報いよ

大勢の人々の
命を奪い

父さんと私を
引き離した
悪魔の王として
受けるべき報い

なのに……

ママ？

ママ
ずーっといるの？

アラス・
ラムスは？

ええ
ええと……

私……
……ママに
いてほしい？

うん！
ママ
ずっと
いっしょ！

ほほも
いっしょ！

あ……

お……



さってと！
そろそろ寝るか！



え…
えええっ!?



徹夜したって
明日がブリエルが
来る時間は
変わらないぞ

で…でも…
でも…



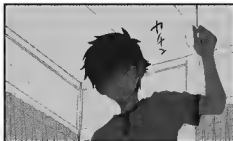
ま…まださすがに
早すぎない!?
10時前よ!

大人の俺達（おれたち）はよくても
アラス・ラムス（おれたち）はもう
寝かさないやダメだ













ええと
ケガをした
貧乏な旅人が

天使様に
助けられた
ところから
だったな

悪い悪魔に
いじめられて
ケガをした
貧乏な旅人は

やさしい天使様に
命を助けられました

天使様は旅人に
聞いたことのないお話を
いっぱいしてくれました

高い高い山のお話

深い深い森のお話

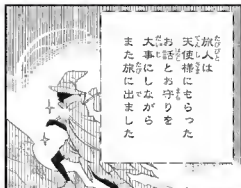
広い広い海のお話

王様のお話
お姫様のお話

お店やお食のお話
お野菜やお魚のお話
兵隊さんのお話

神様のお話
星の世界のお話

旅人は
わくわくしながら
そのお話を聞きました



旅人は
天使様にもらった
お話とお守りを
大事にしなが
らまた旅に出ました



ある日天使様は
旅人にお守りを
ひとつプレゼント
してくれました



やがて旅人はお話と
お守りの力で王様になつて
幸せに暮らしましたとき



んじや
おやすみ




……あ？


……ねえ



……めでたし
めでたし



その旅人は
王様になったあと
どうなったの？




子供寝かしつけるための
適当な作り話だそ
そんなこと知るかよ

幸せに暮らしまし
めでたしめでたし
いいじゃねえか




故郷に帰ったり
天使を探しに
行ったりは
しなかったの？

…あのなあ



あんま難しい
設定作っても
子供はわからないぞ

これくらい適当で
ちよいどいいんだ



明日は私が
おはなししなきゃ
いけないのよ

参考に
させなさいよ



……



おうおう
王様になって
きつと

欲張り
に
なったんだろ

え？

：アラス・ラムスが
続きを知りたがったら
適当に作って
聞かせてやるよ

……







おっさん〜
お嬢さん！



第35話 勇者、自分のことは自分でやると宣言する



別れ際までずっと
心配しておられた

もちろんだ

千穂殿は
送り届けたの
だろうな



何事もないか



佐々木さんにもしもの
ことがあっては
我らの生活が
立ち行かないからな

……まあ
そうだな



だがこればかりは
千穂殿を巻き込む
わけにもいくまい

うむ



お前達
魔王軍のことだ



…その冷蔵庫
いいものだな

は？

冷蔵庫を
開ければ

昨日買った
野菜や肉や
牛乳が入っている

今日の献立に
足りないものを
店に買いに行つて

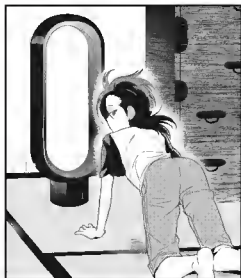
おいしい食事を
作って食べる…

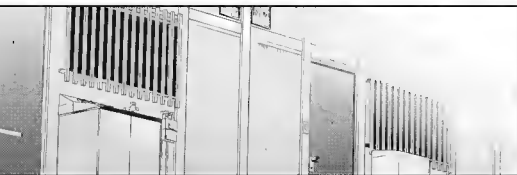
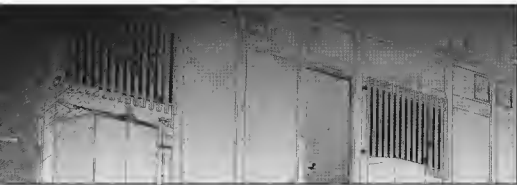
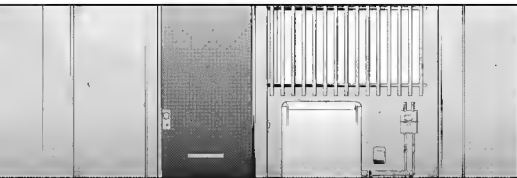
…きつと
魔王様も我々も
そういうものを
求めて

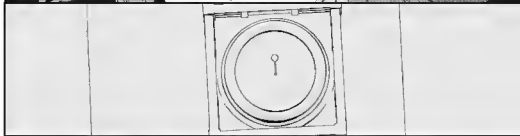
エンテ・イスラに
攻め入ったのだと
思う

……？

わからんなら
いいさ



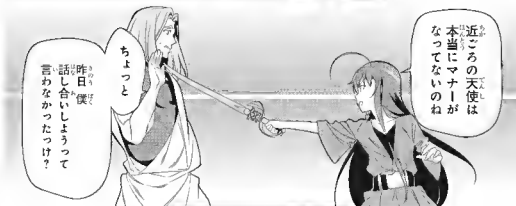


















僕が管理してた
イエソドが
ずいぶん前に
盗まれたのよ

盗んだ犯人は
罰当たりなことに

イエソドのセフィラを
いくつもの欠片に分けて
あっちこちに
バラまっちゃったの



そんな
イエソドの欠片から
生まれたもののなの



エミリア

君の
進化聖刻・片翼も

魔王の
後ろの子も



ほらそこ
埋まってるじゃん
紫色のクリスタルが



聖剣が……
……イエソドの
欠片から？

そだよー



そういうものが
天界の外に
長くあるのって
マズいのよ

中でもその
進化聖剣・片翼は
危険だね



あははは

危うく墮天
させられるところ
だったよーはっはー

僕が神に違反
してるんじゃないか
って疑われて

やつば長いことひとり
で勝手やってるとダメね



僕は失態を
明るみにしたく
なかったし

欠片の回収は
こっそりやって
ただけだよ……

なにが
危険なの

聖剣は魔王を
倒すために
必要なもので
危険はないはずよ

俺にとっては
危険だがな

魔王や
悪魔にだけ
有効な剣とか

そんな都合の
いい武器あるわけ
ないじゃん

だって聖剣は
私達を魔王の
ところまで
導いて…

導いたのは
その子がい
たところだよ

イエソドの
欠片どうしが
引き合った
だけのことさ

え……？

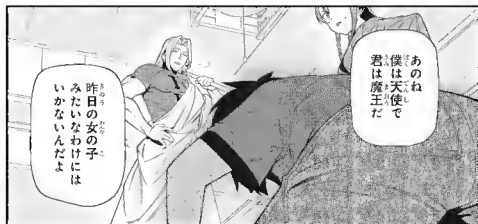


頼むから
僕のお願
い聞いてよー

最後通告
か…







あ……あなたは
私が倒すのよ!

うつせえな

大天使のご加護を
受けて倒したとか
なんとか吹聴すりや
いいじゃねえか

誰がこんなヤツの
助けを借りる
もんですか!

あなたは私が
この手で倒さないと
意味ないの!

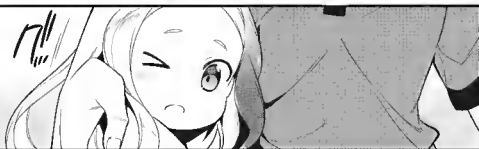
お前の都合
なんか知るか!
いま大事なのは
アラスラムスだ!


あ……その

僕をほったら
かしにして
夫婦喧嘩しないで
くれるかな?

誰が夫婦

だっ!!
よっ!!





こいつは
死の淵から救われて
生まれ変わった俺が
手にした希望の象徴だ

……なのに
俺はいつの間にか
それを忘れて
『悪魔の王』に
なっていた

王になって
『あの悪魔』と
同じように

目先の欲に
目がくらんで

大切にしなきゃ
いけなかったはずの
こいつのことを
忘れてたんだ

ばば……
ちよつと
いたい

何百年と
はっといても
大丈夫だった
んだろ？

俺の命に免じて
こいつを

こいつの嫌がる場所に
連れて行くのだけは
やめてくれ

……まるで僕がその子に
ものすごくひどいこと
するみたいなの
言いぐさだけだよ

何度も言うけど
もともとその子は
天界の……

俺は
『古の大魔王サタン』の
伝説を知っている！



が……はっ……

正直ここまで
する気なかつたん
だけども

ちよつとそれは
墓穴^{ばいけつ}だったよ

いかに温厚な僕^{ぼく}でも
それ聞^きかされちゃ
実力行使^{じつりくし}に
出ざるをえない

ごああああ!!!

魔王^{まおう}っ!!







天^{てん}光^{こう}炎^{えん}斬^{ざん}！



おお？

わっちゃ
ちゃちゃ！
あついよ
あついよ！

ちよつと
なにすんの！
あつ
熱いでしょ！

つたくもう
君に手荒な真似は
したくないのにさー

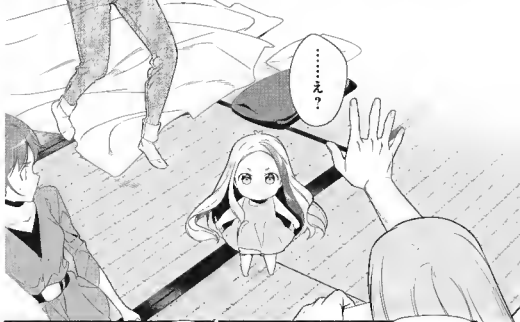
どうしてわかって
くれないかな？

もともと僕が
管理して
たんだよ？

たのんで
ないもん！

頼まれちゃ
いないけど
それが僕の
役目であって…

……





おうちの調子はどう？



第36話 勇者、招かれざる客を退散させる

ばばとママを
いじめるやつ

ぜったい
ゆるさない!!!

オオオオ









う
漆原?

誰に向かって
そんな口
聞いてるわけ?



そいどけよ







それより
さっさと
行きなよ

おう



お前……
ときどき
役に立つな……

ときどきは
余計だよ真奥



鈴乃
頼む！

よし
ハンマーの
打面に乗れ！



振り落と
されるな！



アラス・
ラムスっ!?



いたっ

あだだだ

だだだっ!

ふっ!!

ゴキーン

アラス・
ラムス!
大丈夫!!

理不尽だああ!

どう見たって
僕のほうが
やられてんじゃん!

あーもう!

僕そんなに
戦い得意じゃ
ないのにー!

じゃーん！
剣がでつかく
なっちゃったー！！

まま
きをつけて！
あのけん
すごくつよい！

うん
強いよー

逆に言う
と僕がこれ出
そうと思
うくらい
怖かった
ただどねっ

ガブリエルの剣…
…デュランダルね？

せいかーい

これねー
とにかく頑
丈で
なんでも斬
れるの



たとえ正体^{まこと}が
イエソドの欠片^{かけら}でも
女子供^{おんなこども}斬^{きる}るのって
あと味^{あじわ}悪いからさ

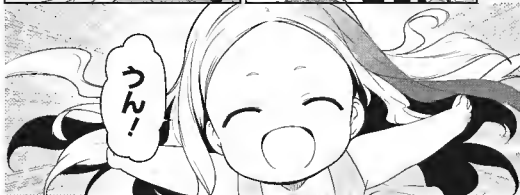
できれば降参^{こうさん}
してほしいん
だけど



降参^{こうさん}すると
思う^{おも}う？

余裕^{よゆう}を
見^みせた悪役^{あくやく}は
負^まけるって相場^{さば}が









光爆衝波!!

!!

天光炎斬!!



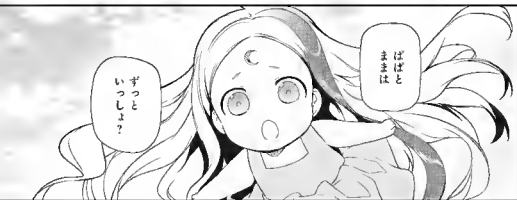
……やっぱり
あの剣を
どうにか
しないと……

おちおち









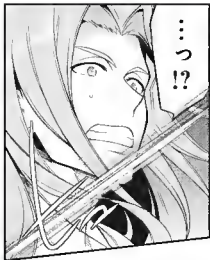






ガブリエル

悪いけど
手ぶらで帰って
もらうわよ



ひ
退きなさい
ガブリエル

私は天界とことを構える
つもりは毛頭ないの

ただあの子が
泣くのを
見たくないだけ

そ…そういう
わけには
いかないなあ…

僕だって
引き下がれない
事情があるんだよ

何百年
そのイエソドの
欠片を探したと
思ってるんだい？

じゃあ

その剣で
まだ私と
戦うつもり？



返くしかない
みたいだね
これは



……どうやら



……でも
諦めないよ

いずれ
イエソドの欠片は
僕たちが回収する

そのときまで
預けるだけだ

!!







Alas
Ramus



はやく〜愛国者！



魔王様は……
無事です

魔王城にいらっ
しゃいますが……今は
一人にしてほしいと

アラス・ラムスちゃん……
……どうなったんですか？

アラス・ラムスは……
いなくなつた

今回は……

魔王に魔力を
取り戻させる
暇も手段もなかった



今日も勤務
だからと...

…奴も情の
ないことで...



…遊佐さんは
どうしたんですか？

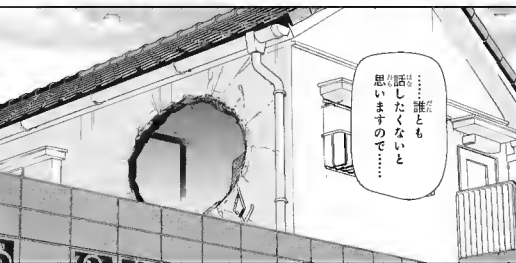
エミリアは
帰宅しました



今魔王様は...



佐々木さんも
取りあえず学校に
行ってください

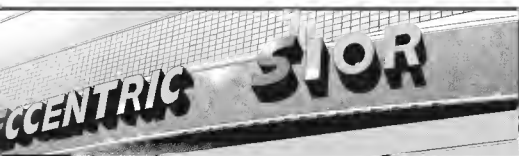


…誰とも
話したくないと
思いますので...











……私に
一人でガブリエルと
戦えるだけの力が
あったら

こんなことには
ならなかったの

そんなに自分を
責めないで
ください……

いいえ
これは私の
力不足の結果よ

遊佐さん……

ちーねーちゃ
まま
どこかいたいの？
けがしたの？

ううん
そういうん
じゃなくて……

……あれ？



















アラスラムスは
迎え火に乗って
きたんだからな

送り火って
言うんだよ
これは





……
旅人は……

……王様になって
お守りの存在を
忘れた

いろいろあって
昔と同じ
ぼろぼろの旅人に
戻ったある日

いきなり目の前に
現れたから
今度は大切に
しようと思ったけど

王様時代の行いが
悪かったせいかな
お守りは人に奪われて
なくなっちゃったよ





なんなんだよ
二人とも……



その旅人の
宝物が何かは
知らないけど

そこまで言うなら
よっぽど大事な
ものだったんでしょ？



ばー!!



大切なものを失った気持ち少しはわかった?



Q。



今度こそ
大事にしない

わかったなら



涙^{なみだ}流^{なが}れるでしょ



真奥^{まおり}さん

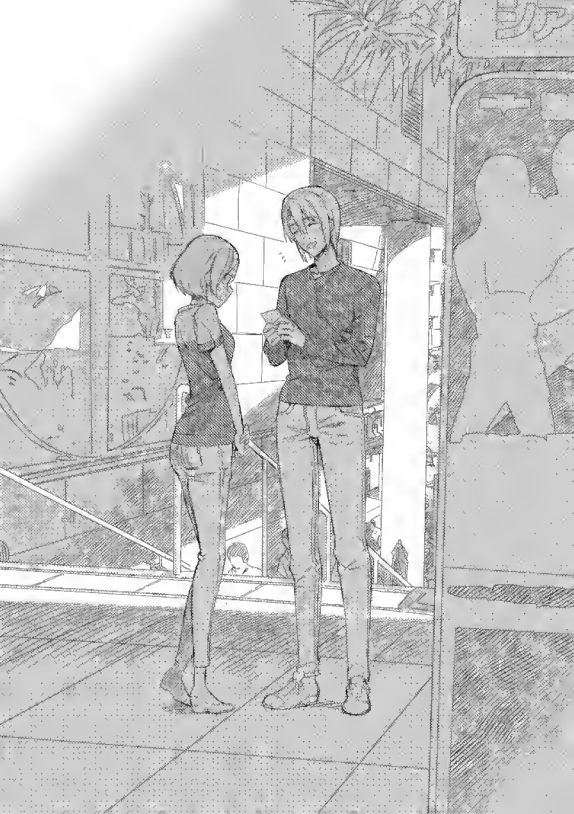


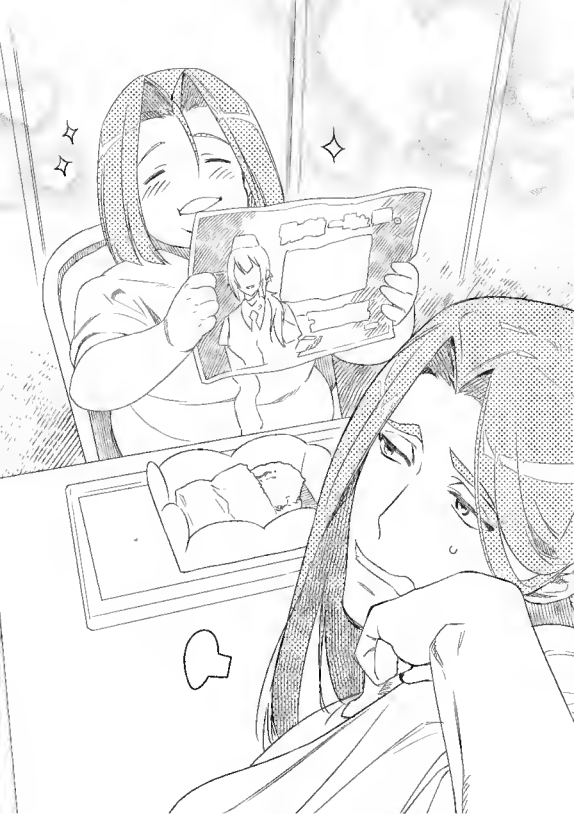
嬉しいとき^{うれ}きに






Suzuno
Kamazuki







前回「もう6巻」とあとがきに書いていましたが、気がつけば7巻です。
原作小説3巻の内容もこれにて最後まで描かせていただくことができました。
いつもお力添えくださる関係者のみなさま、和ヶ原先生、029先生、
そして読者のみなさま、本当にありがとうございます。

巻末に添えたイラストは泣く泣くカットした原作のワンシーンです。
どのシーンも、できれば漫画でも描きたかった…!

いよいよ次巻からは原作小説4巻、銚子の海の家「大黒屋」がおもな舞台です。
個人的にも好きなエピソードがいっぱいの巻なので、とても楽しみです。
この巻を描いてみたいな…でもそこまで描かせてもらえるかな…と
ぼんやり思っていたので、現実になってとても嬉しいです。
ぜひ今後とも応援よろしく願いいたします!

Special thanks! (敬称略)

art staff: 司羽・やまのたかし
3D: やまのたかし・winglayer





木更曉生
2015.02 (9)

本書（電子版）に掲載されているコンテンツ（ソフトウェア／プログラム／データ／情報を含む）の著作権およびその他の権利は、すべて株式会社 KADOKAWA および正当な権利を有する第三者に帰属しています。

法律の定めがある場合または権利者の明示的な承諾がある場合を除き、これらのコンテンツを複製・転載、改変、編集、翻案、翻訳、放送、出版、公衆送信（送信可能化を含む）・再配信、販売・頒布、貸与等に使用することはできません。www.a-zmanga.net

電撃コミックス

はたらく魔王さま！（7）

2015年3月26日 発行

原作 和ヶ原聡司

作画 柊暁生

キャラクターデザイン 029

発行者 塚田正晃

発行 株式会社 KADOKAWA

〒102-8177 東京都千代田区富士見 2-13-3

03-3238-8745（営業）

<http://www.kadokawa.co.jp/>

プロデュース アスキー、メディアワークス

〒102-8584 東京都千代田区富士見 1-8-19

03-5218-8388（編集）

<http://suoi.lne.jp/>

© 2015 SATOSHI WAGAHARA / AKIO HIRAGI

※2015年2月27日発行の電撃コミックス「はたらく魔王さま！（7）」初版に基づき制作

